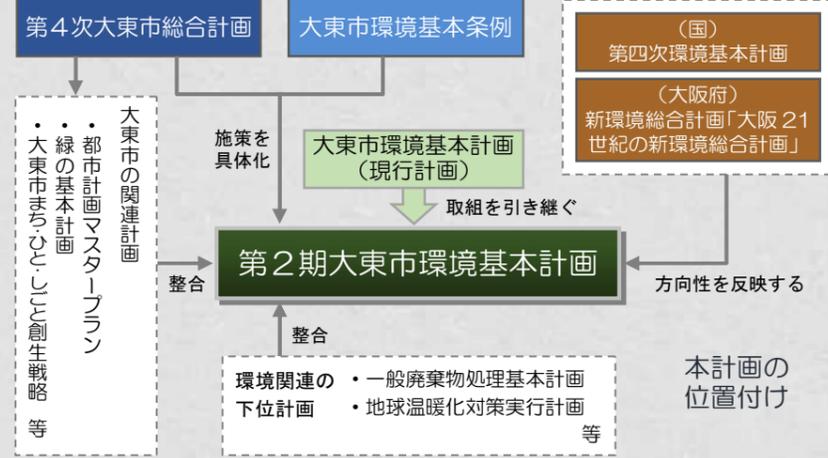
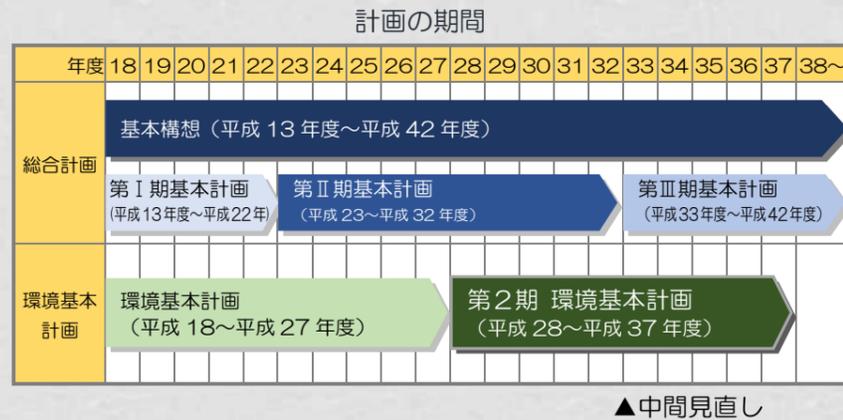


計画の概要

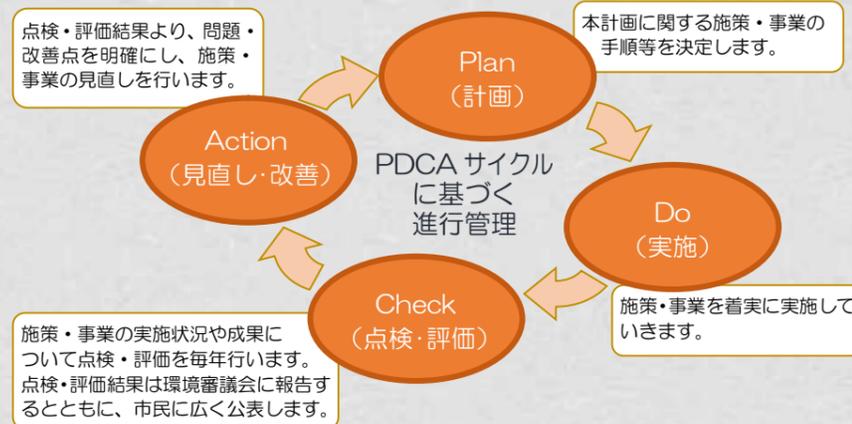
■ 本計画は、本市総合計画に掲げた施策の方針について、環境面から具体化するもので、環境に関するもっとも上位の計画です。
 「大東市地球温暖化対策実行計画」や、「大東市一般廃棄物処理基本計画」などの関連計画との整合性をはかりつつ、連携・連動して施策を推進していきます。



■ 計画の期間は、平成 28 年度～平成 37 年度の 10 年間とします。ただし、社会情勢の変化や環境関連法規の状況等により、環境問題に関する目標や施策方針などを見直す必要が生じた場合には、平成 33 年度（2021 年度）を目途に見直しを行います。



■ 本計画は、事業活動などの進行を円滑に進めるための基本的な考え方である PDCA サイクルに基づき、継続的な推進と改善を図りながら進行管理を行います。



第2期大東市環境基本計画 ～笑顔あふれる 住みよいまち だいとう～

平成 28 年 3 月 大東市市民生活部環境課
 〒574-8555 大東市谷川一丁目 1 番 1 号 TEL : 072-872-2181 (代)

印刷物番号

28-10

リサイクル適性 (A)

第2期大東市環境基本計画

概要版

笑顔あふれる 住みよいまち だいとう



● 環境基本計画とは、大東市の自然環境や生活環境、また地球環境を対象として、目標とする将来像の実現のために、どのような取組みを進めていくかという方針を定めるためのもので、大東市の環境保全や環境創造に関するもっとも基本的な計画です。

● 大東市では、平成 18 年 7 月に策定された「大東市環境基本計画」に基づき、「快適でうるおいのある豊かな環境を創り、守り、育て、伝えていく まち だいとう」を基本理念として掲げ、市、市民、事業者の協働により「人と環境にやさしいまちづくり、暮らしづくり」の取組を 10 年間にわたって展開してきました。

● 「第2期大東市環境基本計画」は、前計画の基本的な考え方と取組を継承しつつ、近年の環境をとりまく情勢の変化を取り込み、これからの時代を見据えた実現性の高い計画へと見直したものです。

計画の目標と 施策の体系

基本理念 ～めざすべき環境像～

快適でうるおいのある豊かな環境を創り、守り、育て、伝えていく まち だいとう

【基本目標】

**みんなで創る
『だいとうの環境』**

身近な暮らしの場が安全で快適な環境となるよう、行政と地域との協働により取組を進めます。

【施策体系】

暮らしの場における環境問題の未然の防止	監視等の継続
	環境モニター制度等の導入
	公害防止協定の締結・運用
	環境創造誘導施策の導入
環境保全対策の推進	環境悪化の防止
	河川の美化・水質浄化の充実
	環境自治体ネットワークの形成
	環境影響評価の推進
	良好な環境の創出

**エコで未来につなぐ
『だいとうの環境』**

持続可能な低炭素社会・循環型社会への転換のため、市、事業者、市民及び市民団体が一体となって、環境負荷の低減に取り組めます。

環境にやさしいライフスタイルの啓発・支援	エコライフへの支援・協力
	環境家計簿の普及
	グリーンコンシューマーの養成
環境にやさしいビジネススタイルの啓発・支援	グリーン購入・グリーン配送システムの導入促進
	環境マネジメントシステムの普及・啓発
	日常的な取組による省エネルギー化の促進
省エネルギーの推進	環境配慮建築物の奨励
	建築物のリフォームの奨励
	地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の推進
持続可能な交通環境の実現	エコ交通の日の周知
	公共交通機関や自転車の利用促進
	低公害車等の普及推進
再生可能エネルギーの導入促進	遊歩道・緑道等の整備充実
	太陽光発電などの導入促進
3Rの促進	一般廃棄物処理基本計画の推進
	ごみ発生抑制の取組の推進
	資源活用機会・場の充実

**人と自然との“わ”
となる『だいとうの環境』**

市域に残る貴重な自然環境を、市民の手で適切に活用しながら保全し、将来世代へ引き継いでいくための取組を推進します。

自然環境の活用	里山等の整備・活用
	森林資源の活用
	水辺などの活用
生態系の保全	ビオトープの保全
	動植物との共生の研究・生態調査の実施
まちなかの緑化	魅力ある公園・緑地づくりの推進
	緑のネットワークの整備・充実
	地域緑化運動の推進
	保護樹木等の保全とPR
	緑化相談・指導の充実
都市型農業の振興	都市型農業の振興
みどりの保全整備	計画的な“みどり”資源の保全

**“地域力”が支える
『だいとうの環境』**

あらゆる主体が環境への関心を高め、自主的に行動を選択できるように、情報提供、環境学習・環境教育を拡充するとともに取組への支援を行います。また、活動主体の連携や支援を行います。

環境学習・環境教育	環境関連イベントの充実
	生涯環境学習・環境体験プログラムの普及
	環境教室・出前講座の充実
	環境教育ネットワークの構築
	環境教育推進方針に基づく学校教育でのカリキュラムの推進
人・つながりづくり	「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律」等の推進
	こどもエコクラブの拡充
	環境推進リーダーの養成・普及
協働推進	団体・グループの把握・紹介
	“環境都市”実現に向けた啓発等
	「大東市環境功労者表彰」の実施
情報共有	市民・事業者との協働の推進
	環境年次報告書「だいとうの環境」の発行
計画の推進体制	環境に関する各種情報の収集・整理・発信
	「大東市環境審議会」の運営

重点プロジェクト

① 川を大切にすプロジェクト

- 「恩智川クリーン・リバープロジェクト」の推進
恩智川での美化活動、水辺を活用したイベント・学習会、啓発活動・ワークショップ、プロジェクトのPR及び参画促進 等
- 水質改善の社会実験
「納豆菌と竹炭による水質浄化」等市民・市民団体による活動の推進 等
- 浮遊ごみ対策
川ゴミ清掃用ボート「Go! Go! ダイトン Go!」による河川の浮遊ごみの回収、浮遊ごみ清掃活動のPR・啓発 等
- 府・周辺市等との連携

② 環境情報をわかりやすくするプロジェクト

- 市・市民団体等における相互の情報共有
市民団体等の活動状況・ニーズの把握、情報交換 等
- ホームページ・フェイスブックの活用及び情報内容の定期的な見直し・改善
環境の現況、国・府の情報、市民団体の情報等、役に立つ最新情報を幅広く提供できる情報サイトの構築 等
- 行政窓口におけるチラシ等のわかりやすい掲示・配布
及び「環境情報センター」の整備
環境に関する総合的な拠点整備の検討 等

③ みんなで環境学習に取り組むプロジェクト

- 気付き・学びの機会の充実
環境関連イベントの充実、生涯環境学習・環境体験プログラムの拡充、環境教室・出前講座の充実、学校における環境教育・(仮)学校エコチャレンジ(環境保全の取組等)の推進 等
- 環境教育ネットワークの構築
環境教育に関する情報共有、協働・推進の基盤整備、学習プログラム等の定期的な改善、指導者の研修の推進 等
- 市民団体・事業所等の参画による環境学習
市民団体・事業所等が主体的に提供できる環境学習メニューの開発、多様な主体の参画促進 等